

第9回 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬シンポジウム プログラム

日時: 2020年3月23日(月) (今年度は誌上開催)

主催: 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~kamatari/gnmr/>

第1部

鎌足雄司 (岐阜大学・科学研究基盤センター) - 新しい時代の共同利用システムをどうするか

大矢豊 (岐阜大学・共用推進支援センター) - 共用推進支援センターの紹介

招待講演 1

古賀和司 (名古屋大学・全学技術センター) - 機器共用と全学技術センター

第2部

松田大佑, 藤澤哲郎 (岐阜大学・工学部) - 負染色電子顕微鏡像によるニトリラーゼ会合体の観察

木村慎太郎 (岐阜大学・応用生物科学部) - イヌ ALS モデル: 変異型イヌ SOD1 タンパク質の凝集機構

招待講演 2

志田俊信 (理化学研究所・脳神経科学研究センター) - NMR を用いた異種間プリオン感染障壁の解析

第3部

遠藤智史 (岐阜薬科大学) - オートファゴソーム膜形成の阻害を作用点とする新規オートファジー阻害剤の創製

招待講演 3

佐藤綾人 (名古屋大学・トランスフォーマティブ生命分子研究所) - 名古屋大学ケミカルライブラリー

招待講演 4

石川岳志 (鹿児島大学・工学部) - 量子化学計算による RNA ウイルス薬剤耐性変異予測の試み

ポスター・企業紹介・機器紹介

連絡先: 鎌足雄司 (岐阜大学・科学研究基盤センター), Tel: 058-293-3900, E-mail: kamatari@gifu-u.ac.jp

参加費: 無料、申込方法: 事前登録不要